



令和6年度 丸子北中学校 グランドデザイン



学校教育目標 【自主】 【敬愛】 【勇健】

<願う生徒像>

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 【自主】 □進んで学習し、学力と向学心を高める生徒 | □よく考え、自ら判断し、正しい行動をする生徒 |
| 【敬愛】 □自他ともに大切に思いやりのある生徒 | □感謝の気持ちを言葉や行動で伝える生徒 |
| 【勇健】 □失敗してもあきらめずに物事をやりとげる生徒 | □笑顔と健康な心身で元気よく生活する生徒 |

学校づくりテーマ 【生徒が自信をもって生き生きと活動する学校】

<学校教育目標とテーマに迫るための重点と取組の視点>

【重点1】 -授業づくり-
生徒も教師も共に確かな力がつく授業

【取組の視点】

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた「ねらい・めりはり・みとどけ」のある授業の充実
- 2 「思考力・判断力・表現力」を高める協働的な学習
- 3 個別最適な学びに向けたICT機器の活用と個別支援
- 4 生徒の知的好奇心や見方・考え方(追究過程)を大切に単元構想
- 5 学習環境の改善と授業のUD化を意識した指導方法の工夫
- 6 学びの継続に向けた支援(単元テスト、朝学習、家庭学習)
- 7 情操、郷土愛、探究心を育む「総合的な学習の時間」
- 8 授業力の向上を図る取組(重点研究、一人一公開、学校解放日、学び合い研修)

【重点2】 -学級づくり-
生徒も教師も共に居心地のよさを味わえる学級

【取組の視点】

- 1 生活のキーワード「思考・感謝・笑顔」(SKE)を意識した落ち着きのある生活
- 2 生徒を正しく導く教師の手本(「率先垂範」「師弟同行」の姿)
- 3 互いのよさを認め合い、尊敬し合い、感謝し合える人間関係(道徳・人権同和教育)
- 4 生徒一人一人を全員で理解し、支援・指導をしていく職員体制の確立
- 5 生徒の個性や可能性を伸ばすインクルーシブ教育の推進(学びの場の見直し)
- 6 生徒の自己肯定感を高める活動と教師の肯定的な支援
- 7 保護者の方からの理解、協力、信頼を得るための細かな連絡と情報提供

【重点3】 -心と体づくり-
生徒も教師も共に逞しさが身につく活動

【取組の視点】

- 1 生徒一人一人が活躍し、積極性と発信力を高める活動(縦割り、生徒会、行事)
- 2 忍耐力や自制心を養う活動(無言清掃、ノーチャイムデーや週間の設定)
- 3 豊かな感情を育む「爽やかな挨拶」「歌声活動」「読書活動」
- 4 物や生き物の命を大切に心を養う活動(栽培、校内外の環境美化活動)
- 5 心身の健康増進を図る活動(学級活動、部活動、給食週間活動)
- 6 将来への希望や目標をもたせる活動(キャリア教育、進路学習、交流体験、コスモス大学)
- 7 相手意識をもって聴く・話す姿勢の確立(あらゆる活動で)

地域連携カリキュラムの推進 ～ 地域の風が吹き抜ける北中 ～

- ◇コミュニティスクール運営委員会
- ・生徒+地域+学校
 - ・カリヨンルームの活用
 - ・学校自己評価の分析と見直し

- ◇コスモス大学
- ・地域の方との出会い
 - ・地域講師の姿に学ぶ
 - ・地域の一員として

- ◇地域から学ぶキャリア教育
- ・3年後を見通したキャリア教育
 - ・職場体験学習
 - ・進路講話
 - ・キャリアパスポートによる自己理解

- ◇幼保小の連携
- ・6年生体験授業
 - ・赤ペン先輩
 - ・行事参観
 - ・保育実習
 - ・小学校への出前授業

- ◇PTA 活動での学校活性化
- ・学校公開
 - ・地域行事
 - ・全校整備作業
 - ・講演会事業